文化・社会委員会主催「アフリカの感染症を知る」シリーズ

第7回講演会

**講師略歴**

**武見　敬三　参議院議員**

１９５１年１１月５日東京都港区生まれ。

１９７６年慶應義塾大学法学研究科修士課程修了。

１９９５年東海大学政治経済学部政治学科教授就任。同年参議院議員に初当選。現在５期目。１９８４年～８７年、テレビ朝日ＣＮＮデイウォッチのキャスターを務める。

政務では外務政務次官、参議院外交防衛委員長、厚生労働副大臣を歴任。国連事務総長の下で国連制度改革委員会委員、同じく母子保健改善の為の委員会委員、世界保健機構（ＷＨＯ）研究開発資金専門家委員会委員を務める。

２００７年～２００９年までハーバード大学公衆衛生大学院研究員。

２０２０年にはUNDP（国連開発計画）人間の安全保障に関する特別報告書ハイレベル諮問パネルの共同議長に就任。日英21世紀委員会の日本側座長も務める。

現在、自民党新型コロナウイルス等感染症対策本部本部長代理、国際保健戦略特別委員会委員長、長崎大学等にて客員教授を務める。

**池上清子：（いけがみ　きよこ）**

国連難民高等弁務官事務所、国連本部、国連人口基金、長崎大学大学院教授などを経て、現在(公財)アジア人口・開発協会専務理事。

また、（公財）ジョイセフ、国際家族計画連盟ロンドン本部、（公財）プランインターナショナルジャパン（理事長）、日本赤十字社（常任理事）など多くの市民社会組織（CSOｓ）で経験を積む。一貫して、開発途上国の女性の健康推進、自立支援に携わっている。